

声掛け合い事故防止

舗装現場と合材工場で

前田道路の今泉社長

前田道路の今泉保彦社長は、建設業年末年始労働災害防止強調期間の取り組みとして、本店の全執行役員18人に



よる全国一斉の安全パトロールを指示し、11月30日には今泉社長が福島県伊達市で施工中の「掛田トンネル外舗装工事」（国土交通省発注）と桑折町の福島合材工場でパトロールを実施した。写真。

今泉社長はパトロール後の講評で「安全対策をマンネリ化させないこと。仲間を事故

に遭わせないために日々声を掛け合おう」と指示し、これから繁忙期を迎えるため施工体制の整備も要請した。

執行役員パトロールは、11月19日から12月17日の日程で実施しており、全国11支店の15現場・20工場を本店執行役員18人が分担してパトロールしている。

